

パパ・ママ応援ショップ優待カードがスマートフォンアプリでも利用できます!

協賛店舗などでアプリ画面を提示すると、各店舗などが定めた特典を受けられます。

取得方法

- 1 スマートフォンに「ポケットブックまいたまアプリ」をダウンロード
- 2 アプリ内で「パパ・ママ応援ショップサブアプリ」を取得
- 3 「利用者情報」を入力し、優待カード画像をダウンロード



こちらからダウンロード

※アプリが利用できない店舗もあります。



4月以降使える紙の優待カードを希望者に配布します

配布開始日 3月13日(木)

対象 妊婦又は18歳に達して最初の3月31日を迎えるまでの子どもがいる世帯

配布場所 各区支援課、各子育て支援センター・児童センター、各支所・市民の窓口

手続方法 子どもの住所と年齢がわかるものを持参し、各配布場所へ。

※現在のカードの有効期限は平成31年3月末です。なお、保育園や学校などでは配布しません。



詳しくは、子育て支援政策課(☎829・1271、FAX 829・1960)へ。

子ども家庭総合センター

あいぱれっとに遊びに行こう

まもなく開設一周年
親子で気軽に遊べる、
市民コンタクトスクエア
を紹介!

子どもたちが
自由な発想で遊べる
プレイパークです。

ぱれっとひろば

乳幼児を対象にした
親子の遊び場で、
のんびり過ごせます。
休憩スペースや保護者の
交流の場もあります。



親子で
楽しく遊べる

冒険はらっぱ



他にも、主に小学生が自由に遊べる「屋根付き運動場」や
中学・高校生の活動スペースなどもあります。



絵本や
おもちゃが
たくさん

飲食OKの
スペースあり

1階施設 利用案内

利用時間 9時～20時
休館日 毎週水曜日(祝・休日の場合はその翌日)、年末年始
住所 浦和区上木崎4-4-10
交通 与野駅東口から徒歩約7分

詳しくは、子ども家庭総合センター(☎711・1798、FAX 711・8904)へ。

地域の身近な相談役 あなたのそばに民生委員・児童委員がいます

困ったことや心配なこと、
さまざまな相談にのってくれる強い味方。
それが、地域の民生委員・児童委員、
主任児童委員です。

どんな活動をしているの？

担当の区域で高齢の方の見守りや子どもたちへの声かけなどを行います。また、医療・介護・子育て・生活上の心配事など、さまざまな相談に応じ、必要な支援が受けられるよう、関係機関への橋渡しを行っています。



民生委員児童委員協議会
会長
根本 淑枝さん

民生委員児童委員協議会
副会長
小熊 千代さん

民生委員児童委員協議会
主任児童委員連絡会
部会長
鈴木 真由美さん

本市で活動している民生委員・児童委員、主任児童委員の皆さんにお話を伺いました。



根本さん

地域や社会のために活動しています

民生委員はみんな、人の役に立ちたい、地域や社会のためにとの思いから活動しています。苦勞もありますが、支援した方やそのご家族が望む結果となり、「相談して良かった。」と言ってもらえたときは、民生委員をされていて本当に良かったと思います。

より良い活動を目指しています

民生委員の活動を通して地域の方々と接したり、同じ志を持つ仲間と出会えたりすることで、私自身も成長できました。民生委員の定例会では、新人とベテラン、分け隔てなく意見交換などをして、より良い活動を目指しています。

ひとりで悩まないで相談してください

子育てに関する支援は、私たち主任児童委員が専門に行っています。相談があったときは、地域の民生委員と連携して対応しています。相談者の悩みを聞いて、内容によっては、専門機関などへ紹介しますので、ひとりで悩まずに、気兼ねなく相談してほしいです。辛い思いをしていた子どもが笑顔で卒業する姿を見たとき、とても嬉しく思います。

主任児童委員となったからこそ出会えた方々と接するなかで、自分の世界が広がったことも喜びの一つです。



鈴木さん



小熊さん

若い方に経験して欲しい

私は、民生委員だった父の後任として活動を始めました。当初は比較的若かったこともあり、年配の方の相談に対応できるか不安でしたが、周りの仲間や地域の方々に支えられて、ここまで続けられました。大変なこともありましたが、多くのことを学び、良い経験をすることができました。

地域に笑顔を増やしていきたい

今年は、3年の任期が満了となる一斉改選の年です。民生委員の候補者としてお声が掛かりましたら、皆さんの地域に笑顔が増えるよう、お引き受けいただければ幸いです。

詳しくは、各区福祉課へ。

大宮駅グランドセントラルステーション化構想 もっと便利に、もっと快適に

大宮駅グランドセントラルステーション化構想(GCS構想)により、大宮駅東口駅前広場を中心とした交通基盤整備、駅前広場に隣接する街区のまちづくり、乗換改善などを含めた駅機能のさらなる高度化を進めています。

GCS構想が目指す大宮の姿



- 東日本のヒト・モノ・情報が交流する玄関口として、対流拠点機能を強化
- 便利・快適、安心・安全な交通基盤への再編・強化
- 駅からまちへ人を惹きつけ、まちからまちへの回遊性を強化
- 「大いなる宮居」としての大宮を象徴するまちなみやデザインを意識した空間を創出
- 首都直下地震や都市型災害に備えたまちづくりの推進

など

さいたま未来都市シンポジウム

日時 3月22日(金) 14時～16時50分

会場 TKPガーデンシティPREMIUM大宮(大宮区桜木町)

テーマ 大宮駅グランドセントラルステーション化構想を都市の進化から考える

定員 200人(抽選)

申込み・問合せ 3月13日(水)の17時までに、ファクス又はEメールで、行事名、郵便番号・住所、氏名、電話・ファクス番号を、さいたま未来都市シンポジウム事務局(株)セレスポ(☎762・8438、FAX825・3274、✉miraitoshi-s@cerespo.co.jp)へ。※結果は全員に連絡します。

詳しくは、東日本交流拠点整備課(☎646・3280、FAX646・3292)へ。



絆をつなぐ

(仮称) 東日本連携支援センターがオープンします

3月28日(木)、(仮称)東日本連携支援センターが大宮駅東口にオープンします。新幹線の結節点である本市は、北海道、東北、秋田、山形、上越、北陸の新幹線の駅周辺の自治体の皆さんと東日本連携・創生フォーラムで東日本全体の活性化のために議論を重ね、さまざまな事業を実施してきました。そこでの提案の一つが、同センターの開設です。

同センターは、東日本の「食」や「地域の産業」などの「ヒト・モノ・情報」が集まり、交流・発信・活性化を促す地方創生の場です。1階は、自治体の紹介コーナーなどがあり、各地の観光プロモーションな

どが行われます。2階は、会議室や情報センター、交流サロンなどのビジネス交流サロンフロアです。



東日本の美味しいものや逸品、さまざまな情報が集まるまち、各都市の発展に貢献していけるまちになることが、東日本の対流拠点と位置づけられた本市の大きな役割です。

皆さんもぜひ、同センターにご来館ください。

さいたま市長 清水 勇人